2年

英語

観光パンフレットをつくろう

年　　組　　番　名前

☆下の設定に従い、課題に取り組もう。

秋！　行楽のシーズンです。あなたは旅行会社に勤めています。外国の方向けに、観光パンフレットをつくることになりました。右の記事を参考に、英語でパンフレットをつくってみましょう。

行き先については、下のどちらかを選択しましょう。

- 地元静岡に来てほしい！
- 自分たちも修学旅行に行った京都・奈良のよさを知ってほしい！

【必ず入れること】

①主な行き先
②アピールポイント　食べる・遊ぶ・見る・・・・・・
③日程

【ポイント】

①何が一番の目玉か分かるようにしよう。
②長い文章で説明するのも悪くありませんが、印象的なキーワードやキャッチフレーズがあるといいですね！いろいろな表現の仕方を考えてみよう。
③写真やイラストを添えてもかまいません。

コピーを生徒に渡す際、下記の指導アドバイスの部分は消してからコピーしてください。

＊指導する先生や保護者の皆様へ（静岡市立籠上中学校・大村友乃）

生徒は文章にしがちなので、キーワード的な表現を見本でいくつか提示するといいかもしれません。手に入れば英字新聞掲載の広告があるとイメージがしやすいでしょう。

平成24年（2012年）9月25日（火曜日）　朝刊 1ページ

伊豆半島 日本ジオパークに

地元ガイドを評価

15年「世界」目指す

県内初認定

貴重な地形や地質を楽しむ「日本ジオパーク」の認定地域を審査していた日本ジオパーク委員会（尾池和夫委員長）は24日、伊豆半島など5地域を新たに認定したと発表した。県内のジオパーク誕生は初めて。国内のジオパーク加盟地域は計25カ所になった。

＝特集5面、関連記事27面へ

伊東市の大室山（中央奥）から流れ出た溶岩で形成された城ケ崎海岸。日本ジオパークに認定された伊豆半島の代表的なジオサイトの一つ
（本社ヘリ「ジェリコ１号」から）

尾池委員長は、伊豆半島の認定理由について「本州の中で一番新しい大地という、非常に面白い仕組みを持っている」と述べ、「その点を地元の人がよく理解している」とガイドの質を高く評価した。

県と伊豆13市町、関係団体が2011年3月に伊豆半島ジオパーク推進協議会を設立し、認定に向けた準備を進めていた。会長の佃弘巳伊東市長は認定を受け伊東市役所で会見し「市民の協力を仰ぎ、官民一体となって取り組んできた成果」と喜びを語った。今後は2015年中の世界ジオパーク認定を目指す。

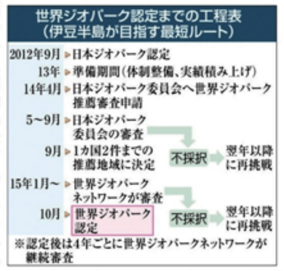
伊豆半島は約2千万年前に南洋で発生した海底火山群がフィリピン海プレートに乗って北上し、日本大陸に衝突して形成された。世界的にも特殊な大地の成り立ちで、2千万年前から現在まで多様な火山活動の痕跡を観察できる。

伊豆半島のほかに認定されたのはゆざわ（秋田）、八峰白神（同）、銚子（千葉）、箱根（神奈川）の4地域。世界ジオパークの加盟申請に応募していた阿蘇（熊本）については、日本ジオパーク委員会は今回の推薦を見送ることを決めた。

大変喜ばしく感謝

川勝平太知事の話　世界一美しい半島である伊豆半島が、日本ジオパークに認定されたことは大変喜ばしく、関係各位に感謝する。今後は、伊豆半島ジオパーク推進協議会や地域の皆さまと連携し、世界ジオパークの早期認定に向けた取り組みを着実に進めていく。

世界ジオパーク認定までの工程表（伊豆半島が目指す最短ルート）

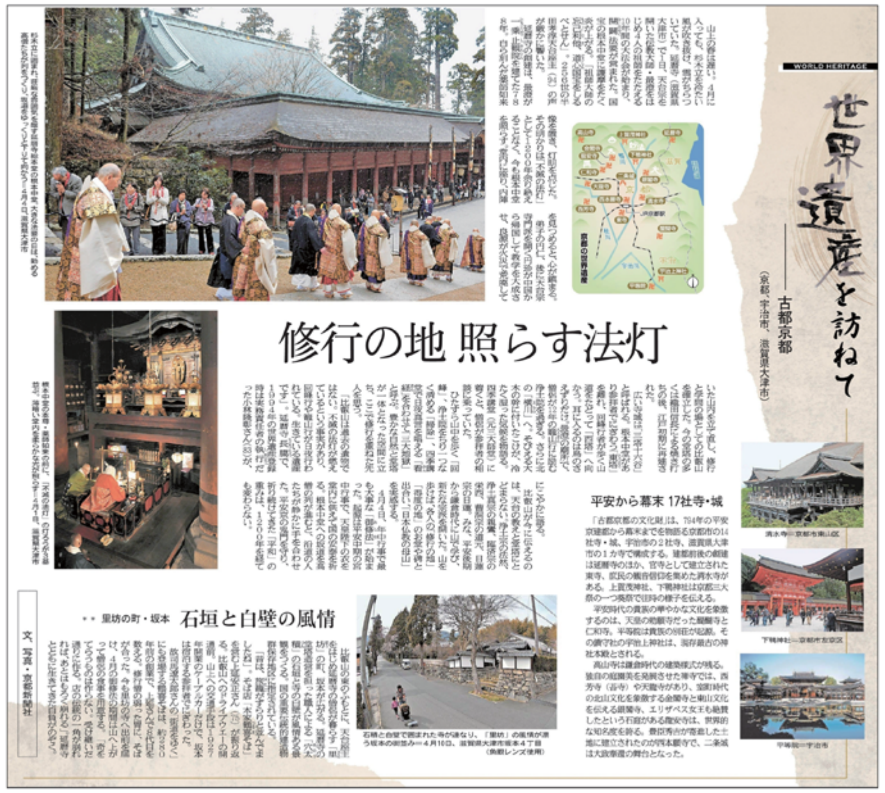


2012年9月 ▶日本ジオパーク認定
13年 ▶準備期間（体制整備、実績積み上げ）
14年4月 ▶日本ジオパーク委員会へ世界ジオパーク推薦審査申請
5～9月 ▶日本ジオパーク委員会の審査
9月 ▶1カ国2件までの推薦地域に決定　→不採択→翌年以降に再挑戦
15年1月～ ▶世界ジオパークネットワークが審査
10月 ▶世界ジオパーク認定　→不採択→翌年以降に再挑戦
※認定後は4年ごとに世界ジオパークネットワークが継続審査

ジオパーク　貴重な地質遺産をツーリズムによる経済発展や教育に役立てようという構想で、ユネスコ（国連教育科学文化機関）が支援している。世界ジオパークは24日現在、27カ国92地域。持続可能な開発が認められる点や認定後も4年に1度の再審査がある点が保護のみを目的とする世界遺産と異なる。

日本ジオパークは世界ジオパークネットワーク（本部・パリ）が認定する世界ジオパークの国内版。日本ジオパークの中から世界ジオパークへの加盟推薦地域を決める。

国内では糸魚川（新潟）や島原半島（長崎）など5地域が世界ジオパークに認定されている。



世界遺産を訪ねて

古都京都（京都、宇治市、滋賀県大津市）

修行の地 照らす法灯

平安から幕末 17社寺・城

坂本 石垣と白壁の風情

平成24年（2012年）5月24日（木曜日）　朝刊 5ページ